

南部アフリカ民主化後の課題

林 晃史編

南部アフリカ民主化後の課題

林 晃史編

アジア経済研究所

研究双書No.478

林見史編『南部アフリカ民主化後の課題』

Nanbu Afurika Minshuka-go no Kadai
(Southern Africa after Democratization)

Edited by
Kōji HAYASHI

Contents

- Chapter 1 Zambian Politics and Democracy after the Change of Government in 1991
(Mitsuo OGURA)
- Chapter 2 The Process of Angolan Democratization: A Road to Civil War or National
Reconciliation
(Kazuyoshi AOKI)
- Chapter 3 The Process and Prospects of Democratization in Lesotho
(Katsuya MOCHIZUKI)
- Chapter 4 The New Political System of South Africa after Democratization: Liberalism of
the ANC
(Katsumi HIRANO)
- Chapter 5 Recent Development of “Democracy” in Botswana: Toward Further Participa-
tion?
(Mitsugi ENDŌ)
- Chapter 6 Bullets, Ballots and Bread: The Democratic Transition in Mozambique
(Chris ALDEN)
- Chapter 7 “Traditional Authorities” in Namibia: From the Death of Mandume to the
Restoration of the Oukwanyama Kingdom
(Yōko NAGAHARA)
- Chapter 8 Democracy and Its Significance in Zimbabwe: The State as a Device and Its
Application
(Kazuaki INOUE)
- Chapter 9 The Transformation of Regional Organizations in Southern Africa: With Special
Reference to SADC
(Kōji HAYASHI)
- Supplement Malawi: Democracy and Its Prospects
(Akira MATSUMOTO)

[Kenkyū Sōsho (IDE Research Series) No. 478]

Published by the Institute of Developing Economies, 1997
42 Ichigaya-Hommura-cho, Shinjuku-ku, Tokyo 162, Japan

南部アフリカ民主化後の課題

おぐらみつお
小倉充夫 (津田塾大学学芸学部教授)

あおきかずよし
青木一能 (日本大学国際関係学部教授)

もちづきかつや
望月克哉 (アジア経済研究所総合研究部)

ひらのかつみ
平野克己 (アジア経済研究所総合研究部)

えんどうみつぎ
遠藤 貢 (東京大学大学院総合文化研究科助手)

Chris Alden (ワイトトウォーターズランド大学
国際関係学科助教授)

ながはらようこ
永原陽子 (千葉大学教養部助教授)

いのうえかずあき
井上一明 (慶應義塾大学法学部助教授)

はやしこうじ
林 晃史 (アジア経済研究所総合研究部主任調査研究員)

まつもとあきら
松本 彰 (マンチェスター大学経済開発学部博士課程)

—執筆順—

南部アフリカ民主化後の課題

研究双書478

1997年3月27日発行©

編者 林 晃史

発行所 アジア経済研究所

東京都新宿区市谷本村町42 電話 東京(3353)4231(代)

印刷所 勝美印刷株式会社

ISBN4-258-04478-4



目 次

まえがき

第1章 1991年政権交代後のザンビア政治と民主主義……小倉充夫…	3
はじめに……	3
第1節 1991年選挙後の政治状況……	4
第2節 複数政党制民主主義の定着の可能性……	8
第3節 民主主義と政治的態度……	15
おわりに……	22
第2章 民主化以後のアンゴラ情勢	
——内戦の再燃と国民的和解への道—— ……青木一能…	25
はじめに……	25
第1節 1992年選挙の分析……	28
第2節 内戦の再燃と和平交渉……	32
第3節 ルサカ合意……	36
第4節 泥沼化する国民的和解政府樹立交渉……	37
結びにかえて——アンゴラ経済の窮乏化——	44
第3章 レソト民主化の経緯と課題 ……望月克哉…	51
はじめに……	51
第1節 レソトにおける民主化の基盤……	52
第2節 南アとの関係と民主化……	55

第3節	軍部と民政移管	59
第4節	1993年総選挙とその後	63
第5節	民主化をめぐる変化と課題	66
	結び	69
第4章	南アフリカ民主化後の政治体制	
	——ANCの自由主義を中心として——	平野克己 77
	はじめに	77
第1節	反アパルトヘイト闘争におけるANCの思想変遷	79
第2節	民主主義と自由主義	92
第3節	新体制における自由主義	95
	結語	103
第5章	ボツワナ「民主制」の課題と展開	
	——「参加」の拡大傾向の虚実——	遠藤 貢 115
	はじめに	115
第1節	アフリカ政治体制論への視角	116
第2節	ボツワナの政治体制	119
第3節	「参加」の拡大？	
	——ボツワナ政治体制の若干の変容について——	125
	結語	133
第6章	モザンビークにおける民主的移行	クリス・オールデン 141
		牧野久美子訳
	はじめに	141
第1節	民主主義のための必要条件の創出	
	——一般和平合意の交渉——	142

第2節 民主主義育成における国際社会の役割	
——一般和平合意の実施——	153
第3節 モザンビークにおける持続的民主主義	163
結論	170
第7章 現代ナミビアにおける「伝統的権威」	
——マンドゥメの死からクワニャマ王国の復活へ——	
	永原陽子…175
はじめに	175
第1節 帝国主義のなかの「首長」	176
第2節 「伝統的政府法」と伝統的指導者たち	183
第3節 独立後の社会変革と伝統的権威	190
結び	199
第8章 ジンバブウェにおける民主主義とその意味	
——装置としての国家とその使い方——	井上一明…205
はじめに	205
第1節 国家そして民主主義という概念	206
第2節 ジンバブウェにおける民主主義——その制度的側面——	208
第3節 1990年総選挙後の社会経済的状況	210
第4節 1995年総選挙と96年大統領選挙	216
第5節 国家と人々の関係	221
結論	225
第9章 南部アフリカ地域機構の再編	
——SADCを中心に——	林 晃史…231
はじめに	231
第1節 経済統合論と南部アフリカ	234

第2節 南部アフリカにおける既存の3地域機構と改組	236
第3節 SADCの抱える問題	251
おわりに	264
補章 マラウイの民主化とその後の課題	松本 彰 271
はじめに	271
第1節 民主化の進展	272
第2節 大統領選挙および国政選挙	281
第3節 マラウイにおける民主化・民主主義とは何か	283
第4節 マラウイにおける構造調整	284
おわりに	286